

## 「次世代地域ヘルスケア産業活性化ファンド」の設立について

株式会社地域経済活性化支援機構(以下「機構」という。)は、医療・ヘルスケア産業のスタートアップ企業を投資育成するため、本日、地域ヘルスケア産業活性化基盤株式会社を無限責任組合員とする「次世代地域ヘルスケア産業活性化投資事業有限責任組合(次世代地域ヘルスケアファンド、以下「本ファンド」という。)」を設立しましたので、お知らせいたします。

機動性の高いスタートアップ企業は、社会的課題を成長のエンジンに転換して、持続可能な経済社会を実現する主体と見込まれており、現在政府は、「スタートアップ育成5か年計画」を決定し、その創出と成長を推進しています。また、もとより日本は高齢化社会が進展し、医療・ヘルスケア産業の持続可能性を担保する方策が求められていましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大を契機として、医療 DX やヘルスケアテックと呼ばれるイノベーションをもって新たなサービス・ソリューションを創出しようとする事業活動が、スタートアップ企業を中心に数多く生み出されています。

本ファンドは、有限責任組合員である地域金融機関等と連携して、こうしたスタートアップ企業に対して投資による事業資金の供給とハンズオン支援を提供し、その成長を支援するとともに、そのソリューション・サービスを地域における医療提供体制の効率化や拡充、ヘルスケア産業の振興や、産業の基盤強化に活用することを目的としています。

また、有限責任組合員とともに、本ファンドの投資先企業と、既存の大手企業や地域の中堅企業等との新規事業提携によるオープンイノベーションを推進し、生み出された新たなサービス・ソリューションの拡大や成長の加速を図ってまいります。さらには、地域のスタートアップ企業やその創出を企図する大学・医師・医療機関・地域事業者、カーブアウト・スピンアウトなどを企図する企業内新規事業者などの多様な新規事業創出活動を幅広く支援し、地域のスタートアップ・エコシステムの強化にも寄与してまいります。

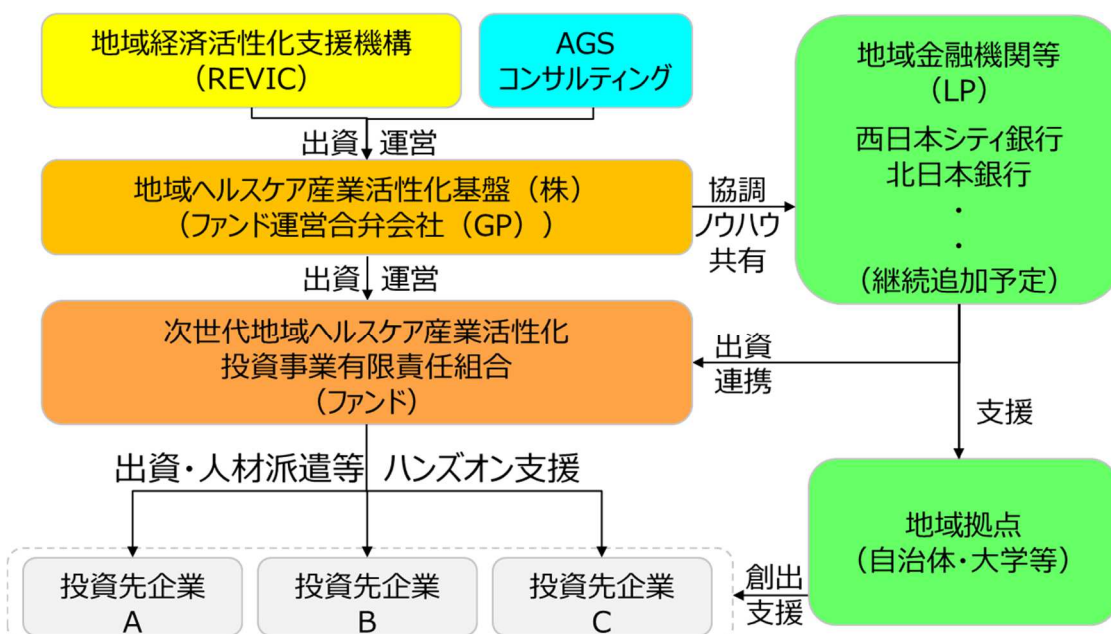
なお、本ファンドは本年3月にも組合員の追加を予定しております。その後も引き続き、地域金融機関や民間企業等からの出資を募り、設立から1年以内を目途に募集を終了する予定です。

今後も機構は、地域活性化モデルを各地に展開するために、地域金融機関等に対して本ファンドで得た知見やノウハウの移転を図るとともに、あわせて医療・ヘルスケア産業の活性化やスタートアップの振興においても機構の専門人材を活用したノウハウ移転を通じて、地域経済活性化を支援してまいります。

### 【次世代地域ヘルスケアファンドの概要】

名称	次世代地域ヘルスケア産業活性化投資事業有限責任組合	
ファンド総額(予定)	最大 50 億円	
設立時組合員構成 (カッコ内は本店所在地・都道府県)	有限責任 組合員(LP)	株式会社西日本シティ銀行(九州・福岡県) 株式会社北日本銀行(東北・岩手県)
	無限責任 組合員(GP)	地域ヘルスケア産業活性化基盤株式会社
設立日	2024年2月29日	
主な投資対象の想定	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 医療ヘルスケア産業で新たなサービスを創出し、産業振興に寄与しようとする事業者</li> <li>● 投資を実施することにより、地域における医療・ヘルスケア産業の活性化、基盤強化に繋がると判断される事業者</li> <li>● 地域のヘルスケア産業およびベンチャー支援体制構築への寄与・貢献(地域雇用や地域金融機関・大学・地域医療・地域産業等への寄与・関与等)が見込まれること</li> </ul>	

### 【スキーム図】



**【地域ヘルスケア産業活性化基盤株式会社の概要】**

名称	地域ヘルスケア産業活性化基盤株式会社（RAP-HI）
設立日	2023年12月25日
所在地	東京都千代田区
資本金	175百万円（※2024年2月末時点）
株主	株式会社地域経済活性化支援機構、株式会社AGSコンサルティング
代表取締役	佐藤 剛 (株式会社地域経済活性化支援機構 マネージング・ディレクター)

以上

&lt;お問い合わせ先・ご相談の連絡先&gt;

株式会社地域経済活性化支援機構 <https://www.revic.co.jp/>

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル9階

代表:TEL 03-6266-0310

地域活性化支援本部(佐藤、青羽): TEL 03-6266-0590